

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくべく、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

2019年5月9日(木)

時間：18:30-19:30 (開場18:15～)

会場：東校舎講堂
(慶應義塾大学医学部)

正しい臨床研究を実施するために必要な要素 ～臨床研究を取り巻く様々な現状のoverview～

慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター
教育研修部門 特任助教
安田 英人 先生

2018年4月に施行された臨床研究法により、「治験として実施されない未承認薬・適応外薬の臨床試験」および「既承認薬の臨床試験の中で試験薬の製造販売元である製薬企業からの資金提供を受けて実施される臨床試験」は『特定臨床研究』と定義されることになりました。臨床研究を実施するのがより複雑になったと感じる皆さんも増えていることでしょう。今日では臨床研究法はもとより、臨床研究を取り巻く環境が複雑化しており現場では様々な疑問が生じることでしょう。特定臨床研究とは何か、これまでの臨床研究の考え方とは何が違うのか、一言に臨床研究といってもどんな種類の臨床研究があるのか、そして臨床研究を実施するためにはどのような組織・要素が必要なのか。臨床研究を取り巻く環境が多彩であればあるほどその理解が遠のき、正しい臨床研究の実践がままならないこととなります。

そこで、今年度の第1回目として、今後の啓発セミナーにつながるよう臨床研究のoverviewをご紹介します。

事前申込み
不要

参加費
無料

初級レベル
★★★

対象：医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）



- ▶ 本セミナーを受講すると受講証が発行されます。
- ▶ 受講証、受講履歴は受講管理システムよりご確認頂けます。
(<https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>)
- ▶ 啓発セミナーの案内は臨床研究推進センターホームページに
随時掲載しています。(<https://www.ctr.hosp.keio.ac.jp/>)



お問い合わせ先：臨床研究推進センター教育研修事務局
(mail: keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp)